

令和2年度北方領土に関する全国スピーチコンテスト 審査結果

令和3年3月22日
独立行政法人北方領土問題対策協会

全国の中学生の皆様から3,625作品のご応募をいただき、3月16日(火)に開催しました最終選考会(Web動画による開催)において選考をした結果、以下のように決定しましたので、お知らせいたします。
たくさんのご応募ありがとうございました。

北方対策担当大臣賞

「変動の2020から見る北方領土問題」

山口 泰成 富山県 富山大学人間発達科学部附属中学校2年

内閣府北方対策本部審議官賞

「故郷に思いを寄せて」

西 悠伽 佐賀県 唐津市立加唐中学校1年
※「西」は旧字体

独立行政法人北方領土問題対策協会理事長賞

「返還されるべき『故郷』」

日下部 佳子 京都府 南丹市立園部中学校2年

審査委員特別賞

(以下発表者名簿順)

「北方領土問題に触れて」

川嶋 夕陽 奈良県 三郷町立三郷中学校2年

「一五八キロメートルは心の距離」

上野 心春 島根県 安来市立第二中学校3年

奨励賞

(以下発表者名簿順)

「共に語り合おう～想像のその先へ～」

安田 周平 福島県 福島大学附属中学校2年

「分かりたいと思うこと」

坂井 悠希子 滋賀県 滋賀大学教育学部附属中学校2年

「この秋」

河原 奈那 京都府 南丹市立園部中学校2年

「じぶんごとで考えよう四島のこと」

山下 青葉 京都府 向日市立寺戸中学校2年

「2020年に思うこと」

高木 詩乃 鹿児島県 鹿児島市立鹿児島玉龍中学校2年